



# mIRaI 通信

# 春

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～



## 3月です 春です スプリングです



3月です、春です。春がやってきました！スプリング ハズ カム (Spring has come) !  
スプリング 弾むかも (毎年同じネタやってますね：苦笑) ? 弾みましょう、春ですもの。

まだまだ肌寒さは感じますが、それでも頬に当たる風は、柔らかくやさしく、暖かな日差しとともに、明らかに季節の変化を告げてくれているようです。



3月は別れの季節？いえいえ、新しい出会いのための別れの季節です。  
おそらく、この3月が最も多感に物事を感じ取れる月なのではないでしょうか。  
クラスや人との別れの寂しさ。新しい環境、新しい生活への期待。それらが入り交じって、何とも言えぬ複雑な想いにとらわれる3月です。



何はともあれ1年間の集大成です。あなたはどんな3月にしますか？



春ですので、当然  
いろんなものが衣替え  
です。

玄関の黒板アート、  
「イリスくん、イリス  
ちゃんのひな祭り」に  
してみました。モグラ  
にカエルに、春を待ち  
望んでいた面々が顔を  
出しています。

廊下のオブジェも  
「ひな祭り」&「旬の  
天ぷら」です。もうす  
ぐ芽吹く「たらの芽」  
の天ぷらなんぞは、絶  
品！ですよね。

「旬」のものを美味  
しくいただく…この上  
ない幸せを感じる時で  
す。食べ物に限らず、  
春ならではの「旬」を  
楽しみたいものです。



## やさしさに包まれたなら

ユーミン（松任谷由美さん）の名曲に「やさしさに包まれたなら」があります。それこそ私の中学生時代（！）の曲ですね。私たちには「チェルシー」のCMの曲としても記憶にあるところですよ。ジブリの映画「魔女の宅急便」でも挿入歌として使われました。前置きはこのくらいにして（長かったな！）、本題です。



先日、「やさしさに包まれてるなあ」という出来事がありました。

公民館長さんから電話がありました。「登校中の中学生が、自転車のタイヤに荷ひもが巻き込んで動かなくなって困ってる。地域の人と一緒に直してくれてるけど、遅れたらいけんからこれから車で送って行きます」との内容でした。

それは大変と、じゃあ自転車の修理はこちらでしますね、と現場へ、するとそこには、散歩途中の地域の方がずっと直し作業をしてくださっていました。

公民館長さんも交えて、3人でしばし奮闘しました。

そして、地域の方は、尋ねれども名前も語らず去っていったのでした。カッコいいですね～～。

本当にありがたいことですね。困っている中学生に声をかけてくださるだけでなく、自転車の荷ひもを外すために作業までしてくださる…なかなかこうはいかないですよ。



地域に見守られ、助けられ、すくすく育つ伊里っ子ですね。

そのDNA（笑）を受け継ぎ、人にやさしく、人を助けることのできる人に育っていくことが責任でもあります。

こんな伊里を誇りに思い、将来どこに根を下ろそうが、その「心」だけは忘れないでください。



## 3年生も歌の練習に入りました



3年生は帰りの会で歌の練習に入りました。さっそく取材。しかし、何となく気後れして教室まで入って行けず（苦笑）、窓の外からの撮影となりました。見えにくくてごめんなさい。でもそのお陰で、クラス名のプレートまで写り

込んで、これはこれでナイスアングル、どころか、ひょっとして素晴らしい思い出の一コマではないかと、自画自賛、どこまでも果てしなくポジティブな秋山でした。

肝心の歌の方は（苦笑）、さすがは3年生、最初っから気持ちのこもった歌声だったような…、すいません、窓越しだったもので本当の評価はできません（謝）。教室の中に入って聴いていれば、それはそれは美しい歌声だったことでしょう（願望）。



## そしてドンドン大きく広がる「思い出の木」

今日の「思い出の木」のレポートです（笑）。

見る見るここまで大きく広がってきましたよ。これはもう満開以上も時間の問題ですね。まだ参加していないそのアナタ！グズグズしてると置いてきぼりになっちゃいますので、お早めの参加を！